



就任挨拶

代表取締役副社長

日外 雅人

4月1日付で代表取締役副社長を拝命いたしました日外（あぐい）です。
どうぞ宜しくお願いします。

新日本製鐵（株）の旧工作事業部に昭和55年入社以来、31年間一貫してエンジニアリング事業に従事する中、その大半を製鉄プラント事業の世界で過ごし、設計・プロジェクト管理・事業管理・技術管理などを経験させていただきました。その中で日鐵プラント設計（株）の皆さんに色々ご支援・ご協力を頂きながら、プラント建設と一緒にやってきました。

そして全てのプロジェクトにおいて、皆さんがプロフェッショナルとしてその実力をフルに発揮され、頼りになる存在であったことを思い出します。

この度、縁あってまた皆さんと一緒に仕事ができることを大変嬉しく思っております。

新日鉄エンジニアリング（株）も会社発足以来5年が経過し、事業体制の構築・各種インフラおよび技術基盤の整備が進み、「第一期の創業」を成し遂げ、次なる5年間は「第二期の創業」という新しい挑戦が始まります。その中で特に「競争力の再点検と強化」の面で、新日鉄エンジニアリンググループの設計機能を担う日鐵プラント設計（株）に期待されることは非常に大きいと思っています。

その期待に応えるために、皆さん一人ひとりが、「技術」に拘り、「創造性」を発揮し、「ものづくりに強いプロフェッショナルの設計技術者」であって頂きたいと思っています。

よくプロスポーツの世界で言われることですが、基本に忠実にしかも無駄なくプレイし、確実に結果を出すことが一流のプロです。そして一流を維持するためには自己研鑽に励み、他人には無い何かを保有することが必要です。更にこれらを成し遂げるためには、細心の注意を払って自分自身の体調を管理することが基本であり、加えて事故予防、危険予知を行うのもプロとして当然の心構えです。是非実践してみてください。

皆さんがプロフェッショナルとしてその実力をフルに発揮し、技術力・コスト競争力の両面で各事業分野を支えることこそ、日鐵プラント設計（株）がグループにおける必須の存在であることの証であり、私たちの責務です。その中で、皆さんが気分良く全力を発揮できる職場環境を整えることが私の務めだと思っておりますので、微力ながら精一杯頑張ります。